



TITLE:

表紙、巻首図版、序、例言、目次  
、図版目次、挿図目次、表目次、  
中扉、奥付

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙、巻首図版、序、例言、目次、図版目次、挿図目次、表目次、中扉、奥付. 京都大学構内遺跡調査研究年報 2012, 2009

ISSUE DATE:

2012-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/226558>

RIGHT:

# 京都大学構内遺跡調査研究年報

2009年度

京 都 大 学 文 化 財 総 合 研 究 セ ン タ ー

巻首図版



京都大学西部構内AW20区 建物S X12（上），玉石敷遺構S K13と出土した玉石（下）

# 京都大学構内遺跡調査研究年報

2009年度

京 都 大 学 文 化 財 総 合 研 究 セ ン タ ー

## 序

本報告書は2009年度に文化財総合研究センターがおこなった、京都大学構内に残る遺跡の発掘調査の成果をまとめたものである。京都盆地の一角を占めるにすぎない吉田キャンパスにも、先史時代から近世におよぶ多数の遺跡が残されており、これらの調査の成果を報告するにあたっては、できるだけ精緻な分析によって、過去の調査成果にあらたな考察を加えながら歴史の復元を試みている。

ここで報告するのは吉田キャンパスにおける3件の調査によるもので、とくに縄文時代と中世前半期の重要な知見が得られている。まず北部構内の縄文晩期の低湿地遺跡では、大規模な埋没林とともに加工痕のある巨木が残され、また本部構内では縄文晩期の住居跡が発見され、当時の人の活動や土地利用を検討する上であらたな資料を加えることができた。さらに西部構内では13世紀中葉の石敷、掘込地業をとまなう建物跡、瓦溜など邸宅や庭園に関連する遺構を検出し、鎌倉時代の「吉田泉殿」と称された公卿西園寺公経の別邸との関係を示す貴重な情報を得た。

こうした成果については、社会へ広く発信して有効に活用されるよう、調査時における現地での説明会や当センターのホームページなどを通じて情報の公開を図るとともに、大学がおこなう社会へ向けたさまざまな行事において、尊攘堂を利用して過去の発掘調査による出土資料の公開をおこなっている。この年次報告もその一端を担うものであり、ご高覧いただきご批評をお願いしたい。

資料整理にあたっては、学内、学外の多くの関係者および調査機関からご指導ご助言をいただき、第3章、第4章の報告では木材の樹種や植物珪酸体などを専門分野の方々に分析を依頼して、それらの成果をご寄稿いただいた。また発掘調査を進めるにあたっては、施設部、学務部、理学部の関係各位のご協力を賜った。ここに厚くお礼申し上げるとともに、今後とも変わりないご支援とご協力をお願いする次第である。

2012年3月

京都大学文化財総合研究センター長

上 原 真 人

## 例 言

- 1 本年報は、京都大学構内で2009年4月1日から2010年3月31日までに発掘、整理作業をおこなった埋蔵文化財調査と保存の報告、および京都大学文化財総合研究センターにおける研究成果をまとめたものである。
- 2 国土座標にしたがって一辺50mの方形の地区割りをして、遺跡の位置を表示した。
- 3 層位と遺構の位置については、国土座標第Ⅵ座標系（日本測地系、 $x = -108,000$   
 $y = -20,000$ ）が（ $X = 2,000$   $Y = 2,000$ ）となる京都大学構内座標により表示した。
- 4 遺構の略号は、奈良文化財研究所の方式にしたがって、井戸：S E，土坑：S Kのように表示し、各調査ごとに通し番号を1から付した。
- 5 遺物には、遺跡の調査名を示すローマ数字と、調査ごとの通し番号を1から付した。この遺物番号は、本文、実測図、写真を通じて表示を統一した。  
I：京都大学西部構内A W20区の発掘調査  
（例 I 1：京都大学西部構内A W20区出土遺物1番）
- 6 原則として、遺物の実測図は縮尺1/4，遺物の写真は約1/2に統一した。他の縮尺のものは、それぞれに縮尺を明記した。
- 7 参考文献は、本文中に〔著者名 発表年〕の形式で表わし、巻末に一括した。
- 8 古代・中世土師器の型式分類は、とくにことわりがない場合、『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ』（1981年）にしたがっている。
- 9 本文の執筆者名は各章の初めに列記した。また、遺物の撮影は、それぞれ報告者が担当した。
- 10 編集は、伊藤淳史が担当し、清水芳裕，千葉豊，富井眞，笹川尚紀，磯谷敦子，柴垣理恵子，菊地倫世が協力した。

# 京都大学構内遺跡調査研究年報 2009年度

## 目 次

第1章 2009年度京都大学構内遺跡調査の概要	1
1 調査の経過	1
2 調査の成果	1
第2章 京都大学西部構内A W20区の発掘調査	3
1 調査の概要	3
2 基本層序と遺構の概略	4
3 古代以前の遺物	8
4 中世の遺跡	11
5 中世の瓦埴類	66
6 近世の遺跡	95
7 吉田泉殿の沿革	97
8 総括	100
第3章 京都大学北部構内B H31区の発掘調査	111
1 調査の概要	111
2 層位	112
3 遺構と遺物	120
4 樹幹の樹種同定	156
5 樹幹の年輪調査	158
6 先史時代の堆積相解析・植物珪酸体分析	163
7 樹種同定	173
8 先史時代の出土木材の分析	192
9 大型植物遺体分析	209

10	花粉分析	225
11	小 結	236
第 4 章	京都大学本部構内 A Z 23 区の発掘調査	247
1	調査の概要	247
2	層 位	248
3	先史時代の遺跡	250
4	歴史時代の遺跡	267
5	土壌薄片観察と植物珪酸体・微粒炭分析	270
6	小 結	277
参 考 文 献		282
京都大学構内遺跡調査要項		286
報 告 書 抄 録		295
図 版		巻末



## 図 版 目 次

巻首図版 京都大学西部構内A W20区 建物と玉石敷遺構

図版 1 京都大学吉田キャンパスの地区割と調査地点

図版 2 京都大学西部構内A W20区

1 建物S X12オルソ撮影画像（上が北）

2 建物S X12北側石敷（北東から）

図版 3 京都大学西部構内A W20区

1 建物S X12（西から）

2 建物S X12（手前は集石S X13・北から）

図版 4 京都大学西部構内A W20区

1 建物S X12検出状況遠景（北西から）

2 建物S X12南側石敷（南から） 3 建物S X12南側石敷細部（上が東）

図版 5 京都大学西部構内A W20区

1 東区中世遺構全景（砂礫上面検出遺構・北西から）

2 西区中世遺構全景（砂礫上面検出遺構・北東から）

図版 6 京都大学西部構内A W20区

1 土堤状盛土遺構（下面はS X12検出・南から）

2 階段状配石S X10（上：南から，下：西から）

3 集石S X13（北から）

4 集石S K7（S E19上面・南から）

5 井戸S E19（南から）

図版 7 京都大学西部構内A W20区

1 瓦溜S X1（西から）

2 土器溜S X9（西から）

3 集石S X7（北から）

図版 8 京都大学西部構内A W20区

1 土器溜S X2（南から）

2 土器溜S X8（南から）

3 土器溜S X11（東から）

4 東区東半域中世土坑・柱穴群（北西から）

5 東区西辺域流路S R1・中世柱穴群（北から）

図版 9 京都大学西部構内A W20区

玉石敷遺構 S K13 (その1)

- 1 1 回目検出 (南から)
- 2 色玉石集中部 (東から)
- 3 上面土器溜除去後 (東から)

図版10 京都大学西部構内 A W20区

玉石敷遺構 S K13 (その2)

- 1 下面土器溜検出 (東から)
- 2 東半部下層礫埋積状況 (東から)
- 3 半截後断面 (東から)

図版11 京都大学西部構内 A W20区

西区東半の中世前半遺構 (その1)

- 1 流路 S R 3 周辺 (北から)
- 2 流路 S R 4 周辺 (北から)
- 3 流路 S R 3 (南から)

図版12 京都大学西部構内 A W20区

西区東半の中世前半遺構 (その2)

- 1 景石 1 と S R 3 護岸状集石 (南から)
- 2 S R 3 東側の微高地と集石 S X23 (南西から)
- 3 S R 4 両岸の景石 2 と景石 3, 背後の微高地と S R 3 (西から)

図版13 京都大学西部構内 A W20区

- 1 景石 1 (南から)
- 2 景石 2 (西から)
- 3 景石 3 (西から)
- 4 井戸 S E64 (北から)
- 5 溜井状施設 S E63 (南から)
- 6 溜井状施設 S E65 (西から)

図版14 京都大学西部構内 A W20区

- 1 土器溜 S X16 (南西から)
- 2 瓦溜 S X20 (西から)
- 3 土器溜 S X22 (西から)
- 4 西区西半黄褐色砂質土検出作業状況 (南から)
- 5 不定形土坑 S X17 石造物出土状況 (西から)

図版15 京都大学西部構内 A W20区

- 1 東区近世遺構全景 (黄灰色土上面・北西から)
- 2 東区中世後半遺構全景 (茶褐色土上面・北西から)
- 3 東区近世畝状遺構検出状況 (西から)
- 4 野壺 S E10 底板痕 (東から)

- 図版16 京都大学西部構内 A W20区  
 1 西区近世遺構全景（北東から） 2 石組溝 S D33（南から）  
 3 西区近世水田遺構全景（北東から）  
 4 路面 S F 1（北から） 5 路面 S F 2（北から）  
 6 西区北壁礫充填溝断面 7 石組溝 S D34（西から）  
 8 石組溝 S D30（北から）
- 図版17 京都大学西部構内 A W20区  
 S X11, S K13, S X9, S X16出土遺物
- 図版18 京都大学西部構内 A W20区  
 S R 3 東肩茶褐色土出土遺物, S K14出土遺物, S K 7 出土遺物
- 図版19 京都大学西部構内 A W20区  
 軒丸瓦（その1）
- 図版20 京都大学西部構内 A W20区  
 軒丸瓦（その2）・丸瓦, 軒平瓦（その1）
- 図版21 京都大学西部構内 A W20区  
 軒平瓦（その2）
- 図版22 京都大学西部構内 A W20区  
 軒平瓦（その3）
- 図版23 京都大学西部構内 A W20区  
 軒平瓦（その4）
- 図版24 京都大学西部構内 A W20区  
 軒平瓦（その5）
- 図版25 京都大学西部構内 A W20区  
 軒平瓦（その6）
- 図版26 京都大学西部構内 A W20区  
 軒平瓦（その7）
- 図版27 京都大学西部構内 A W20区  
 軒平瓦（その8）, S X12地業埋土出土瓦, 集石 S X13出土瓦, 特殊小型瓦,  
 平安時代以前の瓦
- 図版28 京都大学西部構内 A W20区

- 平瓦（その1）
- 図版29 京都大学西部構内A W20区
- 平瓦（その2）
- 図版30 京都大学西部構内A W20区
- 平瓦（その3）
- 図版31 京都大学北部構内B H31区
- 1 暗黒褐色土上面（西から）      2 腐植土Ⅰ上面（西から）
- 図版32 京都大学北部構内B H31区
- 1 白砂混黒褐色土除去後の全景（西から）
- 2 灰褐色土Ⅱ除去後の全景（西から）
- 3 茶褐色土除去後の全景（西から）
- 4 黒褐色土除去後の全景（西から）
- 5 暗黒褐色土除去後の全景（西から）
- 6 暗黒褐色土上面の足跡（北から）
- 図版33 京都大学北部構内B H31区
- 1 暗黒褐色土の石鏝出土状況（西から）
- 2 土器片敷き遺構S X 1（西から）
- 3 断層状の地震痕跡（南から）
- 4 溝S D214と地震痕跡（南から）
- 5 灰白色粗砂Ⅱ除去後の足跡（西から）
- 6 樹幹を覆う砂層群（北から）
- 図版34 京都大学北部構内B H31区
- 1 腐植土Ⅰ除去後の全景（西から）
- 2 腐植土Ⅱ上面（西から）
- 3 青灰色粘土掘削終了後の全景（西から）
- 4 加工痕をもつ樹幹と周辺の木材（北から）
- 5 腐植土Ⅱ落込・腐植土Ⅲの木材（北から）
- 6 黒色土上面（北から）
- 図版35 京都大学北部構内B H31区
- 1 加工痕をもつ樹幹（西から）

- 2 樹幹の根元の加工痕（北東から）
- 3 樹幹の先端部の加工痕（西から）
- 4 樹幹の加工痕（Y = 2586.6付近：北から）
- 5 樹幹の加工痕（Y = 2584.1付近：南から）
- 6 樹幹の加工痕（Y = 2583.0付近：北から）

図版36 京都大学北部構内B H31区

S X 1 出土土器，樹幹にともなう土器

図版37 京都大学北部構内B H31区

暗黒褐色土出土土器(1)，青灰色粘土出土土器(1)

図版38 京都大学北部構内B H31区

- 1 腐植土Ⅰ出土土器(1)
- 2 暗黒褐色土出土土器(2)，青灰色シルト質土出土土器

図版39 京都大学北部構内B H31区

- 1 シルト質土群出土土器，暗黄灰色砂質土出土土器，  
暗黒褐色砂質土Ⅱ出土土器，灰白色粗砂Ⅱ出土土器
- 2 腐植土Ⅰ出土土器(2)，青緑色粘土出土土器，腐植土Ⅱ出土土器，  
青緑色粘土下部出土土器，紫灰色粘土出土土器，混礫青灰色粘土出土土器

図版40 京都大学北部構内B H31区

青灰色粘土出土土器(2)

図版41 京都大学北部構内B H31区

- 1 青灰色粘土出土土器(3)
- 2 青灰色粘土出土土器(4)

図版42 京都大学北部構内B H31区

- 1 暗黒灰色粘質土出土土器
- 2 暗褐色灰色砂質土Ⅰ出土土器，腐植土Ⅲ出土土器，  
暗褐色灰色砂質土Ⅱ出土土器，黄灰色砂出土土器，腐植土Ⅳ出土土器

図版43 京都大学北部構内B H31区

先史時代の石器(1)

図版44 京都大学北部構内B H31区

先史時代の石器(2)

図版45 京都大学北部構内B H31区

- 1 先史時代の石器(3) 2 同上裏面
- 図版46 京都大学北部構内B H31区
- 1 先史時代の石器(4) 2 同上裏面
- 図版47 京都大学北部構内B H31区
- 木材の顕微鏡写真(1)
- 1 アカガシ亜属の木口・柀目・板目
- 2 コナラ節の木口・柀目・板目
- 3 フジ属の木口・柀目・板目
- 図版48 京都大学北部構内B H31区
- 木材の顕微鏡写真(2)
- 1 オニグルミの木口・柀目・板目
- 2 クリの木口・柀目・板目
- 3 ヤマグワの木口・柀目・板目
- 図版49 京都大学北部構内B H31区
- 木材の顕微鏡写真(3)
- 1 サクラ亜属の木口・柀目・板目
- 2 イヌエンジュの木口・柀目・板目
- 3 カエデ属の木口・柀目・板目
- 図版50 京都大学北部構内B H31区
- 木材の顕微鏡写真(4)
- 1 ガマズミ属の木口・柀目・板目
- 2 ヒノキの木口・柀目・板目
- 3 エノキの木口・柀目・板目
- 図版51 京都大学北部構内B H31区
- 木材の顕微鏡写真(5)
- 1 コクサギの木口・柀目・板目
- 2 サルナシの木口・柀目・板目
- 3 センダンの木口・柀目・板目
- 図版52 京都大学北部構内B H31区
- 木材の顕微鏡写真(6)

1 ハイノキ属の木口・柾目・板目

2 ムクノキの木口・柾目・板目

3 樹皮の木口・柾目・板目

図版53 京都大学北部構内 B H 31区

大型植物遺体の写真（栽培植物・木本）

図版54 京都大学北部構内 B H 31区

大型植物遺体の写真（草本）

図版55 京都大学本部構内 A Z 23区

1 I 期調査区, 黄色砂除去後の全景（北から）

2 II 期調査区, 黄色砂除去後の全景（東から）

図版56 京都大学本部構内 A Z 23区

1 建物 S B 1 検出状況（東から）

2 建物 S B 1, 柱穴完掘（東から）

3 建物 S B 1, 柱穴の並び（南東から）

図版57 京都大学本部構内 A Z 23区

1 流路 S R 2 遺物出土状況（西から）

2 褐色砂質土遺物出土状況（南から）

3 建物 S B 2 検出状況（東から）

4 建物 S B 2 完掘状況（東から）

5 建物 S B 3 検出状況（北西から）

6 黄色砂除去後検出の落ち込み（西から）

図版58 京都大学本部構内 A Z 23区

1 黄色砂除去後検出の落ち込み（南東から）

2 黄色砂除去後検出の落ち込み（北東から）

3 溝 S D 1 遺物出土状況（西から）

4 溝 S D 1 遺物出土状況（南から）

5 不定形土坑 S X 1（北から）

6 不定形土坑 S X 2（西から）

図版59 京都大学本部構内 A Z 23区

S R 2 出土土器, 褐色砂質土出土土器

- 図版60 京都大学本部構内 A Z 23区  
黒褐色土出土土器(1)
- 図版61 京都大学本部構内 A Z 23区  
黒褐色土出土土器(2)
- 図版62 京都大学本部構内 A Z 23区  
黒褐色土出土石器, S P 6 出土石器

## 挿 図 目 次

西部構内 A W 20 区の発掘調査	
図 1 調査地点の位置…………… 3	図16 玉石敷遺構 S K 13……………25
図 2 調査区の基本層序と 中世前半期の主要遺構…………… 5	図17 S K 13出土玉石の計測結果 (その 1) ……………26
図 3 古代以前の遺物(1)…………… 9	図18 S K 13出土玉石の計測結果 (その 2) ……………27
図 4 古代以前の遺物(2)……………10	図19 中世後半期の遺構……………29
図 5 東区中世前半期遺構……………12	図20 路面 S F 2 断面……………29
図 6 西区中世前半期遺構……………13	図21 出土土師器の計測結果……………31
図 7 S X 12 平面図および断面輪郭図 ……………15	図22 S X 11・S R 1 出土遺物, S E 20 出土遺物……………33
図 8 S X 12 北側石敷付近層位……………16	図23 S K 13 出土遺物(1)……………34
図 9 建物 S X 12 付近調査区南壁層位 ……………17	図24 S K 13 出土遺物(2), S X 22 出土遺物……………35
図10 建物 S X 12 付近調査区南壁層位 ……………18	図25 S K 14 出土遺物……………36
図11 井戸 S E 19……………20	図26 S X 12 雨落溝出土遺物, S X 12 石敷出土遺物, S X 12 地業内出土遺物, S X 13 出土遺物……………37
図12 井戸 S E 64……………21	図27 S X 9 出土遺物……………39
図13 溜井状施設 S E 63……………21	図28 S X 16 および S R 3 出土遺物(1) ……………40
図14 溜井状施設 S E 65……………22	
図15 S R 3 ～ S R 4 付近 調査区北壁層位……………23	



図29	S X 16およびS R 3出土遺物(2), S R 4出土遺物……………41	図43	茶褐色土出土遺物(3)……………58
図30	S X 2, S X 6, S X 8……………43	図44	茶褐色土出土遺物(4)……………59
図31	S E 58, S E 59, S E 6, S E 63, S E 64, S E 65出土遺物……………44	図45	茶褐色土出土遺物(5)……………60
図32	S K 4, S E 16, S P 369, S P 381, S P 393, S P 401, S P 445, S P 460出土遺物……………45	図46	黄茶褐色土出土遺物, S X 7, S P 418出土遺物, S F 2 東側礫群出土遺物……………61
図33	S K 5, S K 6出土遺物……………46	図47	S X 17, S D 16, S D 17, S D 18, S D 20出土遺物……………62
図34	S K 7出土遺物(1)……………47	図48	灰色粘質土出土遺物(1)……………63
図35	S K 7出土遺物(2), S E 19出土遺物(1)……………48	図49	灰色粘質土出土遺物(2)……………64
図36	S E 19出土遺物(2), S K 7出土遺物(3)……………49	図50	暗黄灰色土出土遺物, 黄灰色土出土遺物……………65
図37	S P 863, S P 866, S P 867, S P 873, S P 899, S P 900, S P 909, S P 923, S P 924, S P 929, S D 82, S D 83, S R 3 東肩茶褐色土出土遺物…51	図51	軒丸瓦(1)……………68
図38	砂礫層上面遺構検出時出土遺物, S R 4 周辺灰色砂礫層出土遺物 ……………52	図52	軒丸瓦(2)・軒平瓦(1)……………69
図39	東区黄灰色粗砂(土堤被覆層) 出土遺物, 土堤盛土内出土遺物, 東区灰茶褐色土(土堤下面層) 出土遺物……………53	図53	軒丸瓦(3)……………70
図40	暗灰色土出土遺物……………55	図54	軒平瓦(2)……………73
図41	西区黄褐色砂質土出土遺物, 茶褐色土出土遺物(1)……………56	図55	軒平瓦(3)……………74
図42	茶褐色土出土遺物(2)……………57	図56	軒平瓦(4)……………75
		図57	軒平瓦(5)……………76
		図58	軒平瓦(6)……………77
		図59	軒平瓦(7)……………78
		図60	S X 12地業埋土出土瓦, S X 13集石内出土瓦……………79
		図61	丸瓦……………81
		図62	平瓦(1)……………82
		図63	平瓦(2)……………83
		図64	平瓦(3)……………85
		図65	軒平瓦・軒丸(丸)瓦の匱記号 ……………86
		図66	平瓦の匱記号・刻印……………87

図67	特殊小型瓦	88
図68	平安時代以前の瓦	89
図69	近世の遺構	95
図70	吉田村古図と現況地形・ 調査区との重ね合わせ	103
図71	建物 S X 12の細部計測値	105
図72	おもな遺構の帰属時期と 遺跡地の関連事項	107

#### 北部構内 B H 31 区の発掘調査

図73	調査区壁面の層位(1)	113
図74	調査区壁面の層位(2)	114
図75	調査区壁面の層位(3)	115
図76	東西畔・斜め畔の層位	117
図77	白砂混黒褐色土除去後の遺構	121
図78	灰褐色土Ⅱ除去後の遺構	121
図79	茶褐色土除去後の遺構	122
図80	黒褐色土除去後の遺構	122
図81	暗黒褐色土掘削中・除去後の遺構	123
図82	灰白色粗砂Ⅱ上面検出の遺構	124
図83	加工痕をもつ樹幹の出土状況	125
図84	暗黒褐色土上面	128
図85	腐植土Ⅰ上面	128
図86	腐植土Ⅱ上面	129
図87	腐植土Ⅱ・Ⅲ除去後	129
図88	黒色土上面	130

図89	S X 1 出土土器, 加工樹幹にともなう土器	131
図90	暗黒褐色土出土土器(1), 腐植土Ⅰ出土土器(1), 青灰色粘土出土土器(1)	132
図91	暗黒褐色土出土土器(2)	133
図92	青灰色シルト質土出土土器, シルト質土群出土土器, 暗黄灰色砂質土出土土器, 暗黒褐色砂質土Ⅱ出土土器	134
図93	灰白色粗砂Ⅱ出土土器, 腐植土Ⅰ出土土器(2), 暗灰色粗砂出土土器, 青緑色粘土出土土器, 腐植土Ⅱ出土土器	136
図94	青緑色粘土下部出土土器, 紫灰色粘土出土土器, 混礫青灰色粘土出土土器	137
図95	青灰色粘土出土土器(2)	138
図96	青灰色粘土出土土器(3)	139
図97	青灰色粘土出土土器(4)	140
図98	青灰色粘土出土土器(5)	141
図99	青灰色粘土出土土器(6)	142
図100	青灰色粘土出土土器(7)	143
図101	暗黒灰色粘質土出土土器, 暗褐色灰色砂質土Ⅰ出土土器	144
図102	腐植土Ⅲ出土土器, 暗褐色灰色砂質土Ⅱ出土土器, 黄灰色砂出土土器, 腐植土Ⅳ出土土器	145

図103 歴史時代包含層等出土土器・ 土製品	147	図124 腐植土Ⅱの木材出土状況(2)	175
図104 石器(1)	148	図125 腐植土Ⅱの木材出土状況(3)	176
図105 石器(2)	149	図126 腐植土Ⅱの木材出土状況(4)	177
図106 石器(3)	150	図127 腐植土Ⅱの木材出土状況(5)	178
図107 石器(4)	151	図128 腐植土Ⅱの木材出土状況(6)	179
図108 石器(5)	151	図129 腐植土Ⅱの木材出土状況(7)	180
図109 石器(6)	153	図130 同定木材の樹種別出土件数	184
図110 石器(7)	154	図131 樹種別出土分布図(1)	185
図111 石器(8)	155	図132 樹種別出土分布図(2)	186
図112 石器(9)	156	図133 樹種別出土分布図(3)	187
図113 樹幹の試料木片の顕微鏡写真	157	図134 樹種別出土分布図(4)	188
図114 円盤の採取位置	158	図135 樹種別出土分布図(5)	189
図115 円盤の形状と測線の配置	161	図136 樹種別出土分布図(6)	190
図116 同期できた測線の 年輪パターングラフ	162	図137 樹種別出土分布図(7)	191
図117 測線 2 B 最外年輪部の顕微鏡写真	162	図138 大木に残る加工痕	193
図118 調査地点の位置・層序および 分析層準	164	図139 腐植土Ⅱ落込・ 腐植土Ⅲの木材出土状況(1)	195
図119 1 地点13～20・35～47層の試料・ X線写真	166	図140 腐植土Ⅱ落込・ 腐植土Ⅲの木材出土状況(2)	196
図120 3 地点13～20層・35～47層の試料・ X線写真	167	図141 腐植土Ⅱ落込・ 腐植土Ⅲの木材出土状況(3)	197
図121 4 地点の試料・X線写真および 1・2・3 地点の薄片写真	168	図142 腐植土Ⅱ落込・ 腐植土Ⅲの木材出土状況(4)	198
図122 各地点の植物珪酸体層位分布図	171	図143 大型植物遺体分析試料採取地点	210
図123 腐植土Ⅱの木材出土状況(1)	174	図144 大型植物遺体分析 試料採取層序断面	211
		図145 大型植物遺体分析結果 ダイアグラム (A - 2 地点, C - 1 地点, D - 2 地点,	

I 地点)……………	214	II 期調査区南北畔の層位 ……	249
図146 大型植物遺体分析結果 ダイアグラム (E 地点, F 地点, 13層面)……………	217	図159 黄褐色シルト上面検出の遺構 ……………	250
図147 大型植物遺体分析結果 ダイアグラム (H 地点, B I 31 a 4 南西部)……………	219	図160 褐色砂質土上面検出の遺構 ……	251
図148 腐植土層表層の試料採取地点 ……………	226	図161 黒褐色土上面の地形 ……	253
図149 西壁 C - 1・E 地点における花粉・ 胞子の分布 ……	228	図162 S R 2 出土縄文土器, 褐色砂質土出土縄文土器(1) ……	255
図150 北壁 T B 地点における花粉・ 胞子の分布 ……	229	図163 褐色砂質土出土縄文土器(2) ……	256
図151 腐植土層表層における花粉・ 胞子の分布 ……	230	図164 褐色砂質土出土縄文土器(3) ……	257
図152 腐植土層表層における主要花粉 出現率の空間分布(1) ……	231	図165 黒褐色土出土縄文土器(1) ……	259
図153 腐植土層表層における主要花粉 出現率の空間分布(2) ……	232	図166 黒褐色土出土縄文土器(2) ……	260
図154 腐植土層表層における主要花粉 出現率の空間分布(3) ……	233	図167 黒褐色土出土縄文土器(3), 黄色砂出土縄文土器, 歴史時代層出土縄文土器 ……	261
図155 腐植土層表層における主要花粉 出現率の空間分布(4) ……	234	図168 石器(1) ……	263
<b>本部構内 A Z 23 区の発掘調査</b>		図169 石器(2) ……	264
図156 本調査区の位置 ……	247	図170 遺物の取り上げ地区 ……	265
図157 I 期調査区層位模式図 ……	248	図171 歴史時代の検出遺構 ……	267
図158 I 期調査区東西畔, ……………		図172 S D 1 出土遺物 ……	268
		図173 S X 2 出土遺物, S X 1 出土遺物 ……………	269
		図174 調査地点の層序および 試料採取位置 ……	270
		図175 土壌薄片写真 ……	273
		図176 植物珪酸体含量の層位分布および 植物珪酸体の状況写真 ……	274
		図177 微粒炭含量の層位分布および 微粒炭の状況写真 ……	275

## 表 目 次

表 1	軒丸・丸瓦出土点数……………92	樹種同定結果 ……………200
表 2	軒平瓦出土点数……………93	表12 自然木一覧表 ……………201
表 3	平瓦出土点数……………94	表13 加工木一覧表 ……………203
表 4	年輪幅の計測値（円盤 1）……159	表14 大型植物遺体分析結果一覧表 （中世～明治）……………213
表 5	年輪幅の計測値（円盤 2）……160	表15 大型植物遺体分析結果一覧表 （縄文～弥生）（1）……………216
表 6	照合の結果 ……………161	表16 大型植物遺体分析結果一覧表 （縄文～弥生）（2）……………218
表 7	植物珪酸体分析結果 ……………170	表17 出土地区一覧 ……………266
表 8	樹種識別結果総表 ……………181	表18 京都大学構内のおもな調査 ……287
表 9	出土層位別にみた加工木／ 自然木の点数 ……………199	
表10	加工木／自然木の直径階 ……200	
表11	加工木／自然木の区分と	

## 2009年度京都大学構内遺跡発掘調査報告

- 第1章 2009年度京都大学構内遺跡調査の概要
- 第2章 京都大学西部構内A W 20区の発掘調査
- 第3章 京都大学北部構内B H 31区の発掘調査
- 第4章 京都大学本部構内A Z 23区の発掘調査

2012年3月31日 発行

京都大学構内遺跡調査研究年報  
2009年度

編	集	京都大学文化財総合研究センター
発	行	京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町
印	刷	三 星 商 事 印 刷 株 式 会 社
製	本	京都市中京区新町通竹屋町下ル弁財天町300